

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年12月05日

計画の名称	羽曳野市立高鷺小学校区における子どもの安全対策・防災性の向上（その2）（防災・安全）													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和08年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	羽曳野市													
計画の目標	本計画は、羽曳野市北西部に位置する恵我之荘地区と高鷺地区の指定避難所である高鷺小学校を中心とした半径1km以内において、災害時の避難路の強化と通学路の安全性の向上を目的とし、 高い事業効果を得るためハード、ソフト事業を組み合わせで行うものです。 事業内容は、ハード事業として、（仮称）丹下ちびっこ広場の整備を行う。 ソフト事業として、小学校の通学時間帯に地域住民による交通安全啓発活動を行い、交通事故の減少を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		110	A	110	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R8末
1	指定避難所から遠隔地域に居住する住民の避難を一時避難所へ誘導することにより避難時間の短縮を図る。 避難所までの避難時間の短縮 （指定避難所） 1,100m÷80m/min 14min （一時避難所） 550m÷80m/min 7min	14分	14分	7分
2	一時避難所の整備により災害時に避難可能となる人数の増加を図る。 一時避難所に避難可能な人数の増加 （現況値） 0㎡ → 0人 （目標値） 400㎡ → 200人	0人	0人	200人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	－	－	都市防災総合推進事業（ 羽曳野市立高鷺小学校区 ）	一時避難所の整備	羽曳野市	■	■				110		－	
												小計						110		
												合計						110		

事前評価チェックシート

計画の名称： 羽曳野市立高鷺小学校区における子どもの安全対策・防災性の向上（その２）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本計画・上位計画との適合等 1) 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本計画・上位計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) 計画の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1) 計画に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○